

オリンピックとジェンダー

スポーツは人間の本源に根差しています。オリンピック・パラリンピックは、世界中から集まった競技者が、人種、肌の色、言語、性別、身分、門地、宗教、政治的意見その他の違いを超えて競い合います。その意味はどこにあるのでしょうか。

現代オリンピックは華々しい祭典である一方、利権、商業主義、政治的利用など様々な矛盾が指摘されます。東京2020では、コロナ禍の中、我が国組織委員会の混迷、特にジェンダー問題など文化的水準が露呈しました。

スポーツ、オリンピズムとは何なのか、克服すべき課題は何か、私たちは何をすべきか、などを、世界選手権出場経験をお持ちの來田先生のお話から学び、共に考えましょう。

2021年

日時

11月26日 金 18:30-20:00

会場：名古屋市高齢者就業支援センター5階大会議室

名古屋市昭和区御器所通3-12-1 御器所ステーションビル
(地下鉄鶴舞、桜通線「御器所」②出入口を右に直ぐの1本目を右折、左手ビル入口あり 徒歩1分)

講師

らいた きょうこ
來田 享子 氏

中京大学スポーツ科学部教授
日本スポーツとジェンダー学会会長
(公財)東京オリンピック・パラリンピック
競技大会組織委員会理事
NPO法人日本オリンピック・アカデミー理事
中京大学9条の会 事務局長



定員80名 要予約 参加費1,000円
(つるま法律倶楽部、支え合うぴーぷる会員 500円)

ZOOM配信希望の方は
お問い合わせください

当日は感染症拡大予防のために消毒、換気を行い密にならないように配慮します。
ご参加の皆様にはマスクの着用、検温にご協力をお願いします。

お申込み
お問い合わせ

鶴舞総合法律事務所 名古屋市昭和区御器所通3-18
STプラザ御器所4階

TEL 052-852-1220 (平日9:00~18:00)